



平成 20 年 4 月 14 日

各 位

埼玉県さいたま市大宮区大成町一丁目 212 番地 3 号
三 光 ソ フ ラ ン 株 式 会 社
代表取締役社長 高 橋 誠 一
(コード番号 1729 大阪証券取引所 ヘラクレス市場)
問合せ先： 執行役員総務部長 長谷川 峰雄
電話番号： 048-667-1000 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 10 月 15 日に公表いたしました平成 20 年 8 月期中間(平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日)及び通期(平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日)の業績予想(連結・個別)を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 平成 20 年 8 月期中期業績予想の修正(平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	11,000	600	730	380
今回修正予想(B)	11,664	412	12	△230
増減額(B-A)	664	△188	△718	△610
増減率	6.0%	△31.3%	△98.4%	—
前期実績(平成18年8月期中間)	10,298	508	690	△9

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	4,500	280	410	200
今回修正予想(B)	5,025	198	△404	△523
増減額(B-A)	525	△82	△814	△723
増減率	11.7%	△29.3%	—	—
前期実績(平成18年8月期中間)	4,447	346	494	134

2. 平成20年8月期業績予想の修正（平成19年9月1日～平成20年8月31日）

（1）連結

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	28,000	2,140	2,700	1,370
今回修正予想（B）	26,000	1,270	720	320
増減額（B－A）	△2,000	△870	△1,980	△1,050
増減率	△7.1%	△40.7%	△73.3%	△76.6%
前期実績（平成19年8月期）	25,091	1,929	2,647	1,143

（2）個別（平成19年9月1日～平成20年8月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	13,000	1,200	1,800	900
今回修正予想（B）	8,600	480	△100	△190
増減額（B－A）	△4,400	△720	△1,900	△1,090
増減率	△33.8%	△60.0%	—	—
前期実績（平成19年8月期）	12,520	1,363	2,005	872

（注）第4四半期は持株会社制に移行するため、6月以降は持株会社業績のみを合算。

3. 業績修正の理由

（1）平成20年8月期中間

（連結）

当中間期における連結売上高は当初予想を達成したものの、コスト面では、昨年6月に施行された「改正建築基準法」により確認申請や着工の遅れ等が発生していることに加え、原油価格の高騰等を背景に建築資材関連コストが急増しております。

また、株式市況の低迷により、投資事業組合等で保有しておりました投資有価証券の時価が著しく下落しており、約5億円の投資事業組合損失を営業外損失として計上する見通しです。

以上の結果、当中間期における営業利益および経常利益はともに業績予想を下回り、中間純利益は赤字となる見込みです。

（個別）

個別業績についても、売上高は当初計画を上回っているものの、建築資材価格の急騰などのコストアップを吸収しきれず営業利益は当初の業績見通しを下回り、加えて、営業外損失として投資事業組合損失が発生したため、経常利益および中間純利益は赤字化する見通しとなりました。

(2) 平成 20 年 8 月期通期

(連結)

サブプライムローン問題や「改正建築基準法」の施行等の影響により、景気の先行き不透明感が強まっていることから、通期での連結売上高は、当初予想を下回る水準を見込みます。

利益面でも、原油価格の高騰を背景としたコストアップの継続に加え、株式市況についても現状水準が続くものと前提し、営業利益および経常利益、当期純利益ともに当初の業績予想を下回る見込みであります。

(個別)

個別業績につきましては、すでに発表させていただきました通り、当社グループは平成 20 年 6 月 1 日付で持株会社体制に移行する方針であることから、第 4 四半期以降は、持株会社の個別業績のみを織り込む形での通期業績予想としております。

(注) 上記の予想は現時点において入手可能な数値に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なることがあります。

以上